

千種区宮根消防団

【宮根消防団はこんな消防団です！】

◆横地長種 消防団長

宮根消防団は、今から三十五年前の昭和五十九年に設立された消防団です。

そんな当時から活動が続いているうちの一人が、横地長種消防団長です。地元で薬局店を営みながら、地域の安全・安心に貢献されています。その人柄は温厚かつ実直で、幅広い活動に取り組みされており、厚い信頼を得ています。



○ポンプ放水訓練

宮根消防団では、毎月第一日曜日に、ポンプ放水訓練を実施しています。消防団に配備されているポンプが、いざと言う時に確実に動作し、すべての団員が適切な操作が行える様に訓練しています。



○学区防災活動

毎月の十九日には、宮根消防団でも学区内の防火パトロールを欠かさず実施しています。

「自分たちの街は自分たちで守る」の精神によって、地域住民への防火の呼びかけを実施しています。巡回時に地元の顔見知りの方々に出会うと、「お疲れ様です」とお声掛けを頂く事もあります。

そんな時はとても励みになります。また毎年、宮根学区では、地域住民の皆さんと防災訓練を実施しています。



○水害時物資搬送訓練

宮根消防団の管轄内には、矢田川・香流川と言った河川があります。その為、水害時に備えた、エアポートが配備されています。

水害時には人命救助や物資搬送を、安全かつ速やかに行えるよう、消防隊と合同の訓練を毎年実施しています。



【消防団員紹介】

○宮根消防団の花

◆名村岬 団員

昨年度、宮根消防団では初の女性団員が入団しました。それが名村岬団員です。

彼女の明るく元気な性格と、女性ならではの気配りによって、宮根消防団は以前にも増して明るくハツラツとした、活気のある消防団になっています。



○おしどり夫婦団員

◆奥村棟次 団員 ・ 美千加 団員

宮根消防団には、ご夫婦で活躍している団員がいます。それが奥村棟次・美千加夫妻です。学区防火パトロール等、消防団活動には二人揃って参加し、まさしくおしどり夫婦団員です。

